令和4年度 第72回三重県高等学校総合体育大会 兼 全国・東海高校総体予選大会要項 サッカー競技(女子)

1 主催 三重県高等学校体育連盟、三重県教育員会、(一社)三重県サッカー協会

2 後援 三重県スポーツ協会

3 主管 三重県高等学校サッカー専門部(女子委員会)、(一社)三重県サッカー協会(女子委員会)

4 期日 1次リーグ 2022年5月8日(日)、15日(日)、21日(土)

予備日 2022年5月22日(日)

準決勝 2022年5月28日 (土) 決勝 2022年5月29日 (日)

1次リーグ 県内各高校

準決勝 松阪市総合運動公園

決勝 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿

予備日 未定

6 参加資格

5 会場

①2022年度日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。

- ②2022年4月2日以降に当該学校に在学している者で、平成15年4月2日以降に生まれた者 (4月2日を起算日として、19歳未満の者とする)。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
- ③チーム編成は、全日制・定時制の混成を認めない。
- ④ア)転校後6か月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、 都道府県高体連会長の許可があればこの限りではない。
 - イ) 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6か月間は出場できない。
 - ウ) 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに 準ずるものとする。ただし、規定ウの適用は当該年度内に限るものとする。
- ⑤選手は、当該学校長の参加承諾を必要とする。
- 7 参加申込み

別紙申込用紙に記入の上、事務局(三重高校 田中)まで提出すること。 なお、原本は校長印を押印のうえ、郵送又は試合当日までに提出すること。

FAX (0598) 29-6944 E-mail si-tanaka@mie-mie-h.ed.jp

8 競技方法

〈1次リーグ〉

- ①リーグ戦(新人大会の結果による2グループ)を行い、上位2チームが県総体に進出する。
- ②試合時間は70分とする。(延長、PK方式は行わない)
- ③勝ち点は次のとおりとする。

勝ち3、負け0、引き分け1

- ④勝ち点が同じ場合は次の方法で上位チームを決定する。
 - 1) 得失点差の多い方を上位とする。
- 2)総得点の多い方を上位とする。
- 3) 当該チームの勝者を上位とする。
- 4)抽選による。

〈決勝トーナメント (県総体)〉

- ①4チームによるトーナメント方式による。3位決定戦は行う。
- ②試合時間は70分とし、勝敗の決しない場合は、20分間の延長戦を行う。尚、決しない場合はPK方式 により次回戦進出チームを決定する。
- ③決勝戦についても上記同様とする。 3位決定戦においては、勝敗の決しない場合はPK方式により、順位を決定する。
- 9 競技規定
 - ①2021-2022年日本サッカー協会制定の『競技規則』による。
 - ②大会への選手登録は25名以下とする。
 - ③各試合の登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録でき、登録された交代要員の中から、5名まで交代が認められる。

10 懲罰

- ①本大会は、三重県サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- ②本大会期間中に警告を2回受けた選手は次の1試合に出場することができない。 1次リーグ終了時点で、累積の警告は消滅するものとする。
- ③本大会中において、退場を命ぜられた者は、次の1試合は出場することができない。 それ以降の処置については、大会規律委員会において処置を決定する。

11 組合せについて

〈1次リーグ〉

①前年度新人大会(1回戦のみ実施)の結果に基づき、県総体と選手権の結果も考慮し、次のとおりとする。

Aグループ	A 1	A 2	A 3	A 4
	神村学園高等部伊賀	三重高校	四日市西高校	合同 桑名・稲生高校
Bグループ	B 1	B 2	В 3	B 4
	高田高校	津田学園高校	津西高校	四日市南高校

〈決勝トーナメント〉



- ①Aグループ1位校、Bグループ1位校は上記のとおりとする。
- ②2位校は準決勝のみ同一グループの1位校と対戦しない。

12 表彰

優勝から5位までを表彰する。

13 選手の用具

- ①本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ②正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ③主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、 両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ④前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑤ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、 ソックスと同色でなくても良い。
- ⑥アンダーシャツの色はユニフォームシャツに使用されている色のものを着用する。 ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑦アンダーショーツおよびタイツの色はユニフォームショーツに使用されている色のものを着用する。 ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

14 その他

- ①大会においては、各チームでKICKOFFから出力される「選手証」や「登録選手一覧」をプリントアウトし、紙媒体で登録選手確認ができるように準備する。
- ②雨天決行とする。(ただし、朝6:00の段階で暴風警報・暴風雪警報・特別警報・地震警戒宣言が発令されている場合は、競技は中止とする。その後警報・警戒宣言が解除されて場合、大会役員、引率職員および関係者と開催について協議する。)
- ③優勝校は東海高校総体への出場権を獲得する。
- ④決勝戦当日の会場設営および運営補助は、決勝進出以外のチームが率先して行う。